

JAL被解雇者労働組合（JAL 争議団）

info@jhu-wing.main.jp<https://jhu-wing.main.jp/>

赤坂社長

6/23 日本航空株主総会

今年は

解雇争議に一切言及せず！

6月23日、東京ガーデンシアターにおいて、第74回日本航空株主総会が開催されました。参加者は昨年より140名ほど多い637名が出席し、動議も含め16名の株主が発言しました。

解雇争議については、毎年、争議団員含め数名が指名され質問、役員から回答がありました。今年は一人も指名されませんでした。また、昨年の総会で赤坂社長から、社内2労組との協議状況について言及があり、今年はその後の報告があつてしかるべきところ、社長から一言も触れられませんでした。議案採決に入る前に、争議団員の一人が動議を出し、解雇争議が解決していないことをアピールしました。



会場前で株主の皆様
チラシを配布し、争議解決
へのご理解を訴えました。



動議を出した争議団員の発言



15 人の方が発言しましたが、女性は最初に指名された方だけです。毎年女性の指名が少ないと言われているのにどうしてこうなるのでしょうか。私が動議を出したのは第2号議案（取締役9名選任の件）です。

今日、解雇争議で一切質疑がありませんでしたが、私は2010年大晦日に解雇された者の一人です。私たちは余剰人員だと言われ解雇されましたが、会社が出した資料から余剰でなかったことが明らかになっています。13年目の争議になっていますが、まだ解決していません。

赤坂会長も植木会長も5年前に争議を解決したい、解決するという風にお約束して下さいました。それにもかかわらず、5年以上経ってもこの状態はどういうことでしょうか。そして会長、社長をそのまま続けられる。取締役としてその資格があるのでしょうか。ご自分たちの約束をきちんと果たして頂きたい。それだけです。

私達は13年間苦しみ続けて参りました。役員の方にはそのことにも思いをはせて頂きたいと思います。私はもちろん日本航空の発展を願っていますが、私達はこの争議が解決しない限り人生は終われないんです。株主の皆さんもご理解をお願い致します。